

2011年12月1日
日本空港ビルディング株式会社

「羽田空港船着場」整備工事の竣工について

日本空港ビルディング株式会社は、三愛石油株式会社が所有・使用していた多摩川左岸の旧タンカーバース(棧橋)を譲り受け、新たな水上交通アクセス拠点として「羽田空港船着場」の整備工事を進めてまいりましたが、今般11月末までに待合室が完成し、一連の工事が完了しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 場所

東京都大田区羽田空港2丁目(多摩川左岸) [添付資料参照]

2. 整備工事の目的

観光交流・振興(遊覧クルージング等)、地域振興、および防災・緊急時対策(災害時等における水上輸送ルートとしての活用)等の観点から有効活用する。

3. 工事概要

(1) 第1期工事(河川側・棧橋本体工事)

旧タンカーバース(棧橋)を旅客船用に改修

工期 2011年5月2日～7月16日

(2) 第2期工事(陸側・待合室工事)

船着場利用者の待合施設を建設

工期：2011年8月1日～11月30日

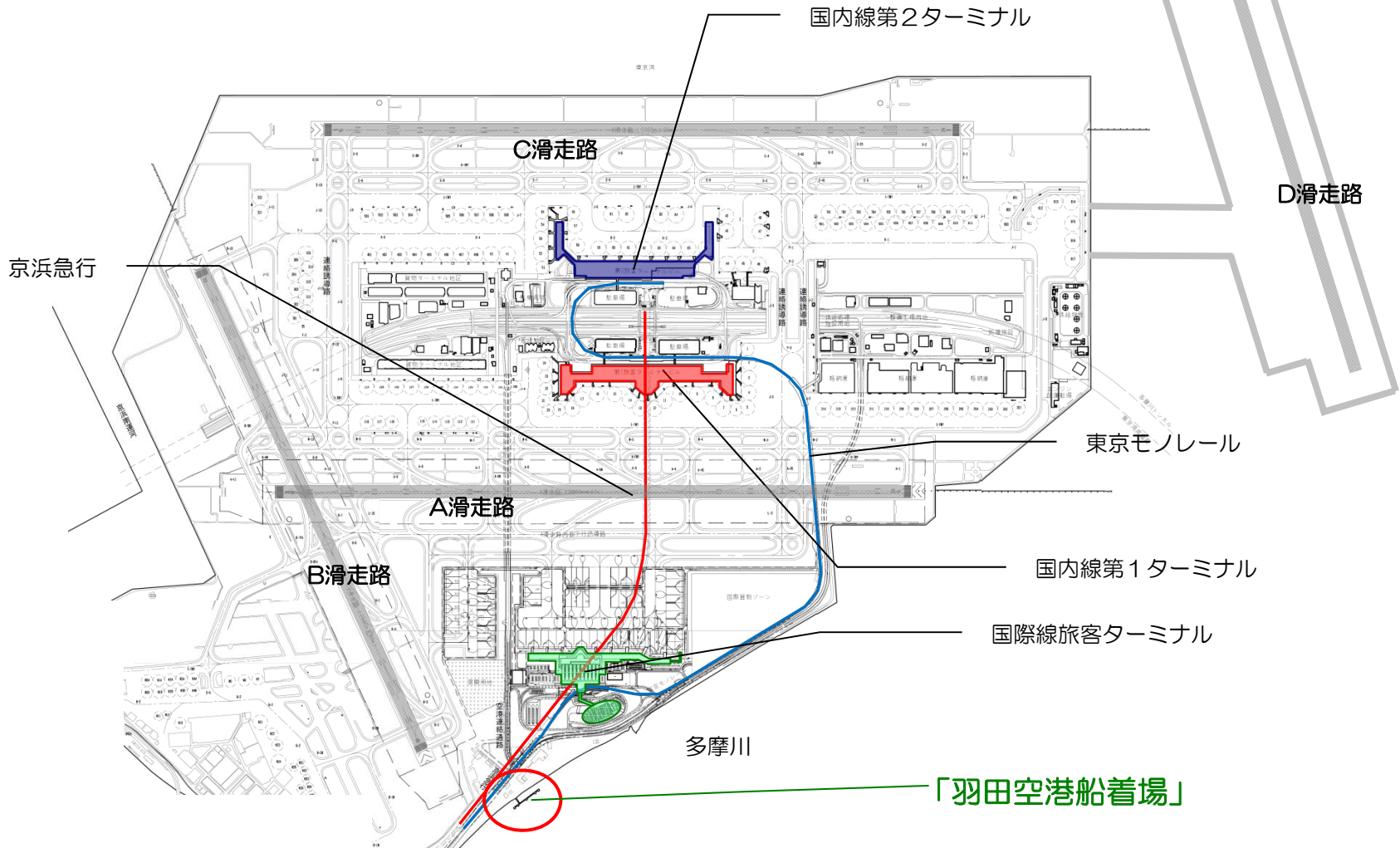
※本船着場は、1期工事が終了した7月以降、遊覧クルージングや防災訓練等ですすでにご利用いただいております。

以上

【 本件に関するお問い合わせ先 】

日本空港ビルディング株式会社
事業企画課 TEL 03-5757-8075
広報・IR室 TEL 03-5757-8030

東京国際空港(羽田)全体配置図



環状8号線

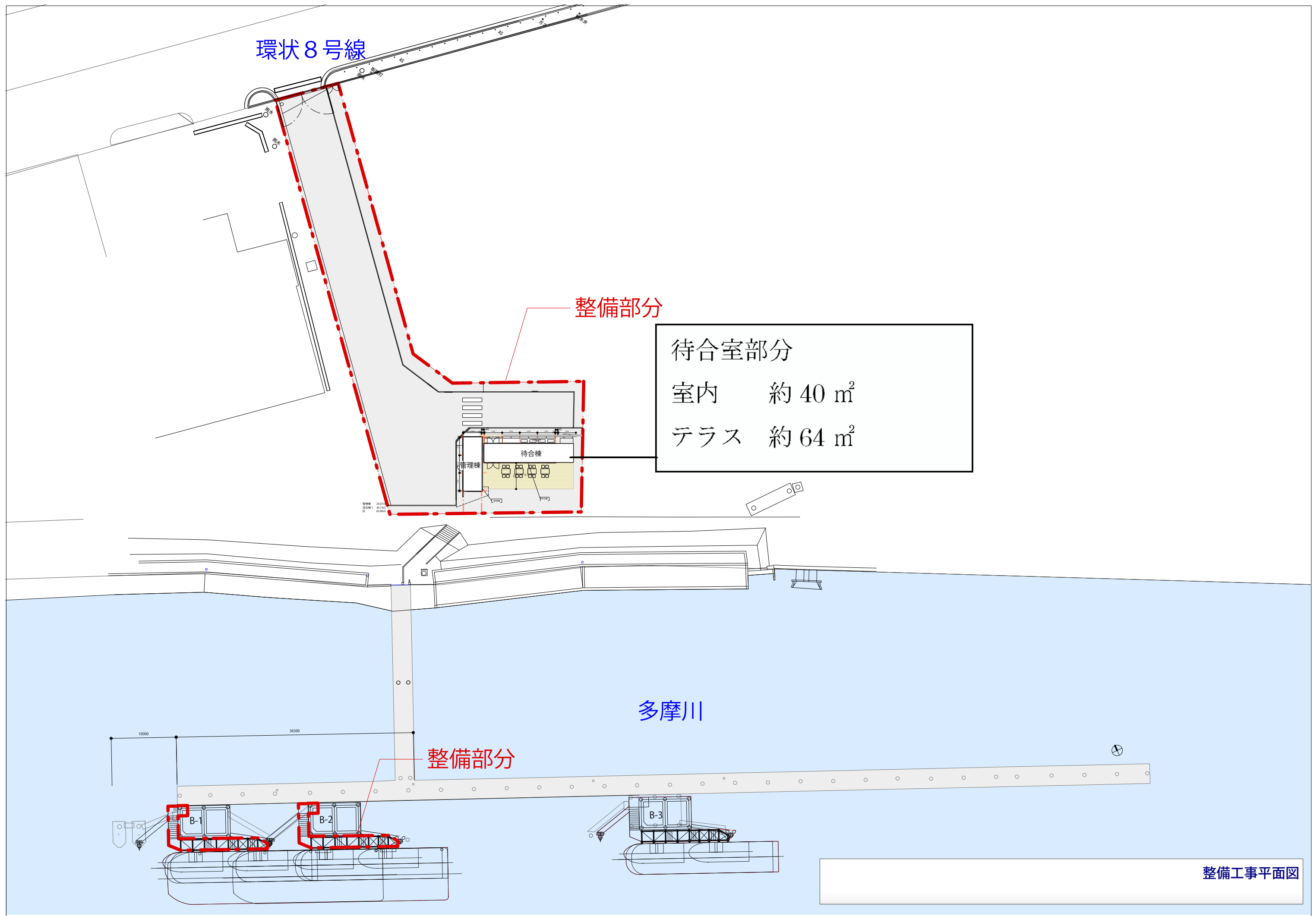
整備部分

待合室部分
室内 約 40 m²
テラス 約 64 m²

多摩川

整備部分

整備工事平面図



待合室部分 完成イメージパース



船舶の着岸時の写真

